

個別検診機関のがん検診チェックリスト調査結果について

青森県がん・生活習慣病対策課

2024(令和6)年1月26日

個別検診機関のがん検診チェックリスト調査結果について

- 調査対象 市町村からがんの個別検診を受託している334医療機関
- 調査期間 令和5年11月1日～令和5年12月8日
- 回収率 76.6%(256医療機関から回答)

<チェックリスト項目毎の結果について>

項目	回答割合（括弧内はR4年度）
1 がん検診事業の実施に関する要綱をご覧になりましたか。	「はい」83.9%(82.1%) 「いいえ」16.1%(17.9%) → 要綱の認知度は上昇したものの、まだ認識していない医療機関が一定割合ある。
2 がん検診の際、検査のほかに問診も実施していますか。	「はい」89.5%(92.4%) 「いいえ」10.5%(7.6%) → 本来受診が必要な有症状者に、がん検診が実施されている可能性が上昇した。
3 問診で症状があった方に対して、検診は実施せず診療を実施するように（またはそのように取り扱うことを説明）していますか。	「はい」74.0%(77.7%) 「いいえ」26.0%(22.3%) → 本来受診が必要な有症状者に、がん検診が実施されている可能性が上昇した。
4 定期通院中の患者の経過観察として、がん検診を実施していますか。	「はい」61.8%(75.6%) 「いいえ」38.2%(24.4%) → 昨年度から低下したが、本来診療で見るとべき対象者に、がん検診が実施されている可能性がある。
5 がん検診の結果、要精密検査となった方には、必ず精密検査を受ける必要があることを説明していますか。	「はい」96.5%(96.9%)、「いいえ」3.5%(3.1%) → 昨年度とほぼ同等。

個別検診機関のがん検診チェックリスト調査結果について

項 目	回答割合（括弧内はR4年度）
6 検査結果は少なくとも5年間は保存していますか。	「はい」 98.4%(98.6%) 「いいえ」 1.6%(1.4%) → 昨年度とほぼ同等。
7 【胃内視鏡検診のみ実施している場合は回答不要】 検診に伴う読影や検体の検査はどこで行っていますか。	「すべて自施設」 18.3%(17.8%) 「それ以外」 81.7%(82.2%)
8 【胃エックス線、肺、乳がん検診のうち、1以上 実施している場合】読影は必ず二重読影により実施 していますか。	「はい」 60.6%(66.1%) 「いいえ」 39.4%(33.9%) → 前項と併せて実態の把握に努めるとともに、生活習慣 病検診従事者指導講習会（胃がん検診読影従事者指導講 習会等）への参加を促すこととする。
9 自施設のプロセス指標（要精検率・精検受診率・が ん発見率・陽性反応適中度）について、直近（調査 年度の1～2年前の）数値を把握していますか。	「はい」 20.2%(33.2%) 「いいえ」 79.8%(66.8%) → R2年度分の医療機関毎のプロセス指標は提供済。プロ セス指標の認知度について、引き続き確認が必要。
10 今後、県や医師会、弘前大学等でがん検診に係る 講習会等を実施することがあれば参加してみたいか。	「はい」 69.3%(77.5%) 「いいえ」 30.7%(22.5%)

●今年度の対応について

・令和6年1月21日(日)、弘前大学を会場とし、弘前大学や県医師会と連携し、個別検診機関等に対して「科学的根拠に基づくがん検診の要綱」の浸透及び要綱の理解を深めるためのシンポジウムを開催した。
(弘前大学へ委託)

●今後の対応について

・郡市医師会及び市町村の協力を得て、令和3年度から個別検診機関に対してチェックリスト提出を依頼している。回収率向上に向けて、引き続き関係機関との連携を図りながら個別検診機関に働きかけていく。
・令和6年度は、各保健所圏域において、個別検診機関等を対象とした研修会等の開催を検討する。